

無限大

R 3 年 9 月 8 日
仙台青陵中等教育学校
2 学年通信 No. 15

創意工夫でピンチをチャンスに！

2年ぶりに行われた青陵祭！校舎内の至る所に創意工夫が見られ、青陵生の無限の可能性を感じる文化祭となりました。後期の先輩達の展示教室では、見学者を楽しませる工夫が盛りだくさんで、映像やゲームで盛り上がることができました。今回は、展示発表を時間での入れ替え制にしたので、前期の学習成果の展示物もじっくり見てもらえました。その展示物を見学する生徒の様子を見ていて気付いたことがあります。2年生では野外活動のレポートと英字新聞を展示しましたが、上級生になればなるほどじっくりと内容を読んでいく姿が見られたことです。青陵生の持つ「探求心」が非常に強く表れていました。そういう点では、2学年はまだまだ楽しそうなものに飛びつく姿が見られ、これからの成長を期待するところとなりました。後期の先輩方の「想像力」と「創造力」をお手本に、青陵生の学びに貪欲かつ真摯に取り組む「真の姿」に近づいてほしいと思います。

初めての青陵祭を体験して……

初めての青陵祭でどんな展示、店があるのかすごく楽しみにしていました。ボールを投げて的を倒すゲームや自動で出てくるレゴの消毒、Youtubeのような面白い動画鑑賞など、印象に残ったものはたくさんありました。一人ひとりの個性が多いからこそ、このような作品をつくることのできたのだと感じました。また、2日目のステージ発表では、コロナ禍の中なのでオンラインでの開催でしたが、どれもすごく上手で心に残りました。特に吹奏楽部の演奏は、すごく迫力があって驚きました。時々映像が止まってしまうこともありましたが、工夫をすればコロナ禍でもできるということも改めてわかりました。2年生のいい思い出がもう一つできてよかったです。

さん

私は小5のときに行った青陵祭がとても楽しく、忘れられなかったので、今年青陵祭実行委員に入りました。しかし、昨年は青陵祭がなかったので、右も左もわからず、困ることがたくさんありました。毎回毎回大量に配布されるプリントに驚きました。無事に終わるか心配になりました。でも、私は青陵祭の実行委員として活動することができて本当によかったと思います。2年生になってから新しいことに挑戦する感覚は久しぶりでした。自分のできることを探し、人のために動くことの楽しさを実感しました。私にとっての憧れであり、入学したいと思うきっかけになった青陵祭に多くかかわることができたことをうれしく思います。忘れられない思い出がまた一つ増えました。

さん

コロナ禍ということもあり、例年とは違う青陵祭でしたがとても楽しかったです。また、初めての青陵祭でしたが、様々な学年、クラスの出し物や展示を見ることができてワクワクしました。3年生や後期の先輩方のところは遊べたり、体験できたりして面白かったです。教室内の装飾にもこだわっていて、風船がたくさん付いていたり、レースで覆われていたりしてすごいなと感動しました。また、時間が決まっていたり、クラスで並んでいくなどの感染症対策が取られていたお陰で、制約が多い中でも安心して見学することができました。来年もこのような状況が一変していない可能性もなきにしもあらずだと思います。でも、来年は今年よりワンランクアップした、素晴らしい展示をしてみたいと思いました。また、文化部の発表もすごかったです。感激し

ました。今年の運営で頑張ってくださいましたSIPや実行委員の方たち、ありがとうございました。
さん

先輩方の展示がすごく面白くて楽しかったです。動画を上映するなど、ゲーム以外にも面白いアイデアがたくさんあって、私たちが来年もっと楽しい文化祭にするために、できる展示を考えるのに参考になりました。個人的に動画を上映していたところが特に楽しめたと感じました。先輩方の力はさすがで、すごく編集の仕方が面白くて、見やすい字幕でした。こういうところは、授業でスライドを作ったりするときの参考にもなると思いました。そして、文化部の発表では、部活ごとに個性のある動画でとても楽しめました。また、すてきな部活だなと感じました。吹部はすごく迫力のあるステージで、みんなが一つになった演奏が穏やかな気持ちにさせてくれました。有志団体の発表では、歌やダンスなどすごく迫力のあるステージがたくさんあって、すごくカッコよかったし、ライブを見ているようでした。特にダンスの発表では、未経験の人もいるのに、すごく上手で、本当にかっこよかったです!!そしてコロナ禍の中でも、みんなが楽しめるような青陵祭にしてくれた、実行委員の皆さんや先輩方、1年生の皆さん2年生に感謝したいと思います。
さん



左から順に「英字新聞を見ている2年生」「お手前を披露する茶道部」「ダンスパフォーマンス部(パラン)」



←ロボット研究部の 君が作成した「消毒液ディスペンサー」。ポンプ式のアルコール製剤容器をレゴブロックで作成



したディスペンサーにセット。手をかざすとアルコール製剤が出てくるすぐれもの。ロボ研のポテンシャルの高さに驚かされました。

WOW!



「祭りの後」が「後の祭り」にならぬように。。。。。。

青陵祭が終了し、1学期期末考査まで2週間を切りました。今年度はテストの前に大きな行事があり、切り換えが難しい状況ですが、この状態が本来の中等教育学校のスタンスです。特に現在は緊急事態宣言に伴う、「分散登校」「部活中止」の措置がとられ、時間は平時よりもあるはずですが、気持ちを切り替え、1分1秒を大切に期末考査の学習に取り組んでいきましょう。順位だけにこだわるのではなく、既習事項の理解度を上げ、応用力が身に付く学習を意識すれば、順位は自ずと上がるはずですが、今だけを見るのではなく、4年後を見据えた学習スタイルも確立していきましょう。

